

伊賀市の文化財 132

国指定重要文化財（建造物）

高倉神社本殿ほか2棟

市内には、文化財に指定されている神社の建物がいくつもあります。今回は3棟の本殿が指定されている高倉神社を紹介します。

高倉神社本殿と境内社である八幡社本殿、春日社本殿の3棟は、西高倉の山稜を背に東向きに建てられています。

このうち、春日社本殿の部材には、天正2年（1574）に伊賀国守護仁木長政が近隣の寺院に命じて造営を始めたことが記されています。この記述や建築様式から、3棟とも天正2年に建てられたと考えられていて、貴重な戦国時代の神社建築として国の重要文化財に指定されています。

3棟のうち、中央の高倉神社本殿と向かって右側の八幡社本殿は、建物の横から見ると前面の屋根が流れるような形をした「流造」、向かって左の春日社本殿は棟の妻方向が正面となる「春日造」です。いずれも本殿の正面の柱間が一間である「一間社」です。屋根は檜皮葺きで、周囲には「浜縁」と呼ばれる縁が巡ります。

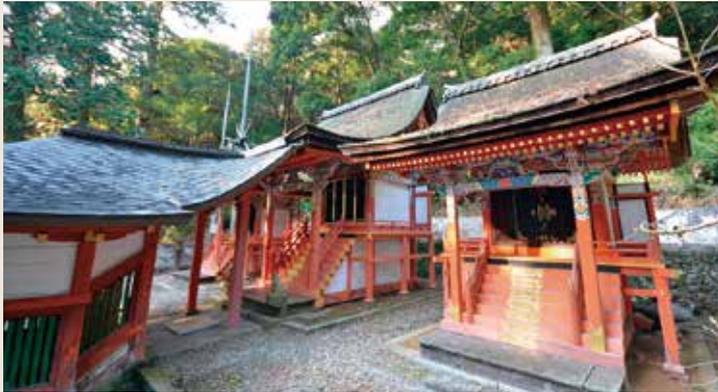
また、3棟ともに正面の向拝柱などの建築部材が極彩色で彩られ、大

変華やかに仕上げられています。正面の臺股という部材の彫刻も精緻なものです。

ところで、高倉神社では文化財の建物を火災から守るため、防災施設の整備が急務となっています。現在、ポンプの改修をはじめ、自動火災報知機や放水銃の設置など、防災施設の整備を進めています。

文化財課

☎ 22・9678 FAX 22・9667



高倉神社本殿（左）、境内社八幡社（右）

広報いが11月号に掲載した伊賀市の文化財の号数が132回となりましたが、正しくは131回でした。お詫びして訂正します。

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

獣害から見える人権侵害 — 農林振興課 —

農林振興課では、市内での獣害の相談を受けています。獣害とは、シカやイノシシなどの大型野生動物が農地を荒したり、収穫前の農作物が食べられたりすることや、イタチやハクビシン、アライグマなどの小動物が住宅・寺社仏閣などへ侵入することで、騒音や糞尿による環境被害、感染症発生などの衛生被害が起こることをいいます。こうした獣害は、動物そのものに原因があると考えられがちですが、中には一部の人の無責任な行為が引き起こしている場合もあります。

例えば、アライグマによる獣害です。アライグマは本来アメリカ大陸に生息する動物ですが、かつてテレビアニメなどの影響で多くの個体がペットとして日本に連れて来られました。しかし、可愛らしい外見に反して気性が荒いため、多くの飼い主が飼育できなくなり、捨てられた個体が野生化しました。

捨てられたアライグマは農作物を食べたり、住む場所を求めて住宅に入り込んだりします。そうすると、困るのは農家や住宅に入り込まれた人々です。

このようにアライグマによる獣害の大元は、一部の人の無責任な行為であると言えます。こうした行為によって、生態系や生活環境を破壊するだけでなく、巡り巡って関係のない人が困ることになるという構図が見えてきます。言い換えれば、一部の人のせいで、多くの人の安心して暮らす権利が間接的に奪われているのです。

現在、アライグマはペットとして飼うことは禁止されています。これ以上、人によって引き起こされる獣害を増やさないためにも、皆がもっと責任を持って生き物を飼育し、自分の行為が、時には他の人の人権を侵害するというを理解しておく必要があります。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

伊賀警察署だより



緊急通報 110 番

110 番通報は、事件や事故が発生し、警察官に一刻も早く現場に来てほしいときに使う緊急通報の専用電話です。

通報するときは、

- 何が
- どこで
- いつ
- 犯人・相手は
- あなたの名前・住所・電話番号

を落ち着いて話してください。自動車や自転車を運転しながらの通報は大変危険です。安全な場所に止めてから 110 番通報してください。

なお、急を要さない相談や問い合わせは、下記の連絡先までご連絡ください。

【問い合わせ】

- 伊賀警察署 ☎ 21-0110
- 名張警察署 ☎ 62-0110
- 警察安全相談電話 # 9110 (☎ 059-224-9110)



公共交通を利用しましょう

駅とまちづくり

市内にある JR 関西本線の各駅のうち JR 西日本の直営は伊賀上野駅のみで、島ヶ原・佐那具・新堂・柘植の 4 駅は市が地域の皆さんに委託して無人駅とならないよう管理運営しています。駅はさまざまな人が利用する施設で、発券機のみでは対応しづらい場合もあるからです。また、駅はまちの魅力向上を支える場、人と人をつなぐ場にもなり得ます。

JR 柘植駅では、柘植地域まちづくり協議会が跨線橋に「柘植のホント！かるた」のパネルを設置し、駅利用客に郷土の魅力を PR しています。このいろはかるたは、伊賀米の「い」から始まります。「ん」はどんな内容なのか、気になった人はぜひ JR 関西本線に乗り柘植駅へ行ってみてください。



【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

シンガポール×甲賀の アール・ブリュット交流展

東京 2020 パラリンピックでシンガポール共和国のホストタウンになった甲賀市とシンガポール共和国の障がいのある人が制作した、アール・ブリュット作品（陶芸、絵画、刺繍等）の合同展示を行います。

アール・ブリュット作品が織りなす豊かな創造と多様な価値観をぜひご覧ください。

【とき】 1月14日(木)～23日(日)
午前10時～午後5時

※月曜休館・最終日は午後4時まで

【ところ】 あいこうか市民ホール 展示室
(滋賀県甲賀市水口町水口 5633) ※入場無料

【問い合わせ】

- 甲賀市社会教育スポーツ課 国スポ・障スポ推進室
☎ 0748-69-2253 FAX 0748-69-2293
- やまなみ工房 ☎ 0748-86-0334

【問い合わせ】 甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101

亀山市

かめやま街あかり ～メッセージキャンドル&イルミネーション～

亀山市文化会館で、ローソクの灯りやイルミネーションが楽しめます。ぜひ、お越しください。

◆メッセージキャンドル
【とき】 1月23日(日)
午後5時30分～9時

◆イルミネーション
【とき】

1月23日(日)～2月28日(日)

【点灯時間】 日没～午後9時

【ところ】 亀山市文化会館
(亀山市東御幸町 63)

次の場所でも、“あかり”をご覧ください。
【ところ】 道の駅「関宿」、亀山サンシャインパーク、旧亀山城多門櫓

開催期間や点灯時間など詳しくは、
亀山市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

かめやま文化年プロジェクト実行委員会事務局
(文化スポーツ課文化共生グループ内)
☎ 0595-96-1223

【問い合わせ】 亀山市広報秘書G ☎ 0595-84-5021

